

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 5年 9月 29日
 住 所 蓮田市上平野107-2
 県内企業等の名称 星野工業株式会社
 代表者役職氏名 代表取締役社長 星野 正男

星野工業株式会社 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた
 取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営方針である「地域に密着し、環境への影響を最小限に抑え活動を行う」及び「多様な働き方を取入れ、各社員の健全な生活の支えとなる」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員ひとりひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	コピー用紙の使用枚数やエネルギー使用量を削減し、資源の無駄遣いを減らす。 <(現状値)2022年の数値> ①コピー用紙使用枚数:1,316,000枚/年 ②エネルギー使用量:7,869kwh/年	<2030年に向けた指標> 2022年比 ①12%削減 ②8%削減 <取組開始3年後に向けた指標> 2022年比 ①3%削減 ②3%削減
社会	有給休暇の取得を推進することで、従業員の健康維持やワークライフバランスの改善に寄与し、持続可能な経済成長を支える。 <(現状値)2022年の数値> 年間平均有給休暇取得日数:5日	<2030年に向けた指標> 12日 <取組開始3年後に向けた指標> 8日
経済	埼玉県の新隣の事業者を積極的に活用し、地元経済の発展に寄与する。 <(現状値)2022年の数値> 地域の取引業者数:163社/年	<2030年に向けた指標> 170社/年 <取組開始3年後に向けた指標> 166社/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。